

**平成20年度
川口市教育委員会事務点検評価報告書
(平成19年度実施事業)**

平成20年11月

目 次

□ はじめに	1・2
1 趣旨	1
2 目的	1
3 点検評価の対象	1
4 点検評価の方法	1
5 点検評価結果	2
6 今後の取り組み	2
□ 平成 20 年度施策評価一覧	3
□ 施策評価調書	4 ~ 28
1 幼児教育の推進	5
2 義務教育の充実	7
3 高等学校教育の推進	11
4 学校の教育力の向上	13
5 社会教育施設の設備と機能の充実	15
6 生涯学習事業の充実	19
7 スポーツ・レクリエーション活動の支援	21
8 スポーツ施設の整備・充実	23
9 地域文化の保存と継承	25
10 歴史資料の収集と活用	27

はじめに

1 趣旨

平成19年6月に、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が一部改正され、平成20年4月から、全ての教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表しなければならないこととされました。

併せて、点検及び評価を行うに当たり、教育に関する学識経験を有する者の知見の活用を図ることとされております。

この報告書は、同法の規定に基づき、川口市教育委員会が行った点検評価の結果をまとめたものです。

2 目的

法改正を受け、川口市教育委員会は、その権限に属する事務の管理及び執行の状況を自ら点検評価し、その結果を議会に報告するとともに公表することといたしました。

この点検評価は、効果的な教育行政の推進に資するとともに、住民への説明責任を果たしていくことを目的としています。

3 点検評価の対象

川口市では、平成19年度に市政運営の指針となる「第3次川口市総合計画」の基本計画が改訂され、行政分野別計画の第2章「彩り豊かな川口をつくる」に教育行政が取り組むべき10の施策が掲げられました。この施策は平成19年度の教育行政重点施策とも重なっていることから、この10施策を点検評価いたしました。

4 点検評価の方法

(1) 川口市では、「第3次川口市総合計画改訂基本計画」に基づいた行政評価システムが導入されていることから、内部（自己）評価により実施したこの評価システムの施策評価を活用しました。

(2) 点検評価の客観性を確保するため、教育に関し学識経験を有する方など外部の方々のご意見をお聞きする機会を設け、施策について評価をいただくと共に、ご意見、ご助言をいただきました。ご意見をいただいた方々のお名前は、次のとおりです。

(50音順 敬称略)

氏 名	所属等 (現職等)
倉林 照雄	川口市退職校長会 幹事
二宮 裕之	埼玉大学教育学部 准教授
増田 隆司	川口市PTA連合会 会長

5 点検評価結果

全10施策の外部評価結果は、「達成されている」との評価が7事業、「どちらかというと達成されている」との評価が3事業となり、事業数で見ると教育委員会が外部評価に先立ち行った内部評価と同じ結果となりました。ただし、施策を個別にみると、「義務教育の充実」については、内部（自己）評価が「どちらかというと改善されている」との評価であったのに対して、外部評価では「達成されている」との評価になりました。また、「学校の教育力の向上」については、内部評価で「達成されている」との評価であったのに対して、外部評価では「どちらかというと改善されている」との評価になりました。

外部評価の内容について見ると、各施策の目的の達成に向けて今後の積極的な事業推進を求める意見が多く見られました。

その一方で、施策目標として設定する「指標」「目標値」の内容及び数値について施策目的に合致していないと考えられる事項が指摘されました。

6 今後の取り組み

教育委員会では、点検評価結果を踏まえて効果的な教育行政を推進すべく、以下のような取り組みを行います。

まず、外部評価結果において内部（自己）評価結果と異なる評価結果となった2施策（特に評価が下がった「学校の教育力の向上」）を中心に、内部評価結果を教育委員会として再評価し、これまでの取組と成果、残されている課題、今後の取り組み方向について、評価内容を再検討します。

また、指標や目標値の改善につきましては、新たな事業展開を要するものもあることから、これらの事業経費等も勘案しながら、外部評価において指摘された事項の実現可能性を検討いたします。

今後とも施策の点検評価を実施し、効果的な教育行政を推進してまいります。

平成20年度施策評価一覧

章	政策 (大柱)	施策 (中柱)	担当課	総合評価(内部における評価)				外部評価											
				達成されている	どちらか善い	どちらか善くない	どちらか善くない	達成されている	どちらか善い	どちらか善くない	どちらか善くない								
第2章	彩り豊かな川口をつくる																		
		生きる力を育む学校教育の推進																	
		2111 幼児教育の推進	教育総務課	○															
		2112 義務教育の充実	指導課		○														
		2113 高等学校教育の推進	学務課	○															
		2114 学校の教育力の向上	指導課	○							○								
		生涯学習の推進																	
		2211 社会教育施設の設備と機能の充実	社会教育課	○															
		2212 生涯学習事業の充実	社会教育課	○															
		スポーツ・レクリエーションの振興																	
		2221 スポーツ・レクリエーション活動の支援	体育課			○													
		2222 スポーツ施設の整備・充実	体育課			○													
		文化財の保存と活用																	
		2311 地域文化の保存と継承	社会教育課	○															
		2312 歴史資料の収集と活用	社会教育課	○															
		計		7	3	0	0	7	3	0	0	7	3	0	0				

施策（中柱）評価調書

平成20年度 施策(中柱)評価調書 (1)

コード	(2111)
章	第2章 彩り豊かな川口をつくる
節	第1節 未来を担う人づくり
大柱	ア 生きる力を育む学校教育の推進
施策(中柱)	幼児教育の推進

	部・局	評価者(部長)氏名	問合せ先電話番号(内線)
主担当	教育総務部	高田 勝	教育総務課(2218)
関連部・局	学校教育部		

目的(誰が(何が)、どのような状態になることを意図しているか)

幼児が、生活や遊びの中で様々な体験を通して、情緒的・知的な発達と共に社会性を養い、人間として、社会の一員としてよりよく生きるための基礎を育み、学校教育の始まりである幼稚園で、基本的な生活習慣を身に付け、学習意欲を養い、小学校生活がスムーズにスタート出来るよう教育環境の整備をします。

施策(中柱)目標	指標(主・成果指標 副・活動指標)		21年度目標値	17年度	18年度	19年度		達成状況
	指標					目標値	実績値	
指標	5歳児の就園率(%)	主		75.2	71.6		71.9	A
	出典等	幼稚園に在籍している割合						
指標	私立幼稚園就園奨励費・園児保護者補助金受給者数(人)	副		8,830	8,815	9,100	8,871	A
	出典等	私立幼稚園就園奨励費・園児保護者補助金受給者数(人)						
指標	私立幼稚園支援補助金受給園数(園)	副	37	37	37	37	37	A
	出典等	私立幼稚園支援補助金受給園数(園)						
指標	市教育委員会委嘱研究校(園)	副	1	1	1	1	1	A
	出典等							

(千円)事業額		17年度決算額	18年度決算額	19年度決算見込額	20年度予算額
事業費		552,999	550,125	571,720	631,921
概算人件費		1,780	1,780	1,780	1,780
合計		554,779	551,905	573,500	633,701

これまでの取組と成果について

本市の幼児教育は私立幼稚園に多くを依存しているところから、私立幼稚園児保護者へは保育料の公私格差の是正と経済的負担軽減のため、私立幼稚園設置者には施設整備などの教育環境整備のための補助金を交付し、幼児教育を受ける機会均等を図っています。

残されている課題について

公立幼稚園において、指導力向上の授業研究が助成金の交付により実施されており、教材開発の成果も出ているところから、私立幼稚園と交流を図るなど私立、公立で連携して一層の幼児教育向上を目指します。また、国庫補助金の制度見直しにより年々事務量が増加していることから、事務の効率化が必要となっています。

総合評価	評価結果	評価結果をふまえた今後の取組方向
	達成されている (前回評価結果)	幼児教育の推進は少子化対策、子育て支援とも大きく関係し益々重要となることから、補助金の弾力的な見直しと安定的な予算確保に努めます。

外部評価	外部評価結果	評価コメント
外部評価	達成されている	少子化が進む今日、幼児教育の推進は重要施策であり、その進展のために保護者の経済的負担軽減は必要不可欠であることから、更なる充実を期待します。 調書の施策目的に対して事業内容は経済的支援が中心となっており、記述内容の整理が必要と思われます。

平成20年度 施策(中柱)評価調書 (2)

(幼児教育の推進)

(単位:千円)

小柱名	事業CD	事業名	担当課	19年度 事業費	20年度 事業費	翌年度 取組	寄与度
				概算人件費	概算人件費		
幼稚園教育の充実	21111016	私立幼稚園事務費交付金	教育総務課	5,321	5,345	実施	A
				0	0		
幼稚園教育の充実	21111026	私立幼稚園就園奨励費補助金	教育総務課	459,332	516,515	実施	A
				0	0		
幼稚園教育の充実	21111036	私立幼稚園園児保護者補助金	教育総務課	79,750	79,830	実施	A
				0	0		
幼稚園教育の充実	21111046	私立幼稚園教育研修費補助金	教育総務課	11,988	11,988	実施	A
				0	0		
幼稚園教育の充実	21111056	私立幼稚園設備資金借入利子助成金	教育総務課	3,444	6,140	実施	A
				0	0		
幼稚園教育の充実	21111066	私立幼稚園幼児等健康診断補助金	教育総務課	6,993	6,993	実施	A
				0	0		
幼稚園教育の充実	21111076	無認可幼稚園(舎)園児保護者補助金	教育総務課	4,702	4,920	実施	A
				0	0		
幼稚園教育の充実	21111082	幼稚園振興運営事業	指導課	170	170	実施	A
				1,780	1,780		
幼稚園教育の充実	21111096	市立幼稚園教育研究協議会授業研究助成金	指導課	20	20	実施	A
				0	0		

施策(中柱)を構成する事務事業の状況

平成20年度 施策(中柱)評価調書 (1)

コード	(2112)
章	第2章 彩り豊かな川口をつくる
節	第1節 未来を担う人づくり
大柱	ア 生きる力を育む学校教育の推進
施策(中柱)	義務教育の充実

	部・局	評価者(部長)氏名	問合せ先電話番号(内線)
主担当	学校教育部	坂本 大典	指導課(2497)
関連部・局	教育総務部		

目的(誰が(何が)、どのような状態になることを意図しているか)

子どもたち一人一人に「生きる力」を育むため、教育内容の充実、健康教育と学校給食の充実、教育環境の整備・施設整備の充実、特別支援教育の充実、家庭や地域と連携する中で、子どもたち一人一人に「生きる」力を育む義務教育の充実を図ります。

施策(中柱)目標	指標(主・成果指標 副・活動指標)		21年度目標値	17年度	18年度	19年度		達成状況
	指標					目標値	実績値	
指標	児童の「読む・書く」「計算」の平均正答率(%)	主	95.00	85.70	88.20	90.00	89.60	B
	出典等	「教育に関する3つの達成目標」の取組に係る効果の検証・小						
指標	生徒の「読む・書く」「計算」の平均正答率(%)	主	95.00	80.80	81.70	90.00	83.50	B
	出典等	「教育に関する3つの達成目標」の取組に係る効果の検証・中						
指標	小・中学校耐震化整備計画(%)	主	58.60	34.70	37.10	40.80	40.80	A
	出典等	小・中学校耐震化整備計画事業						
指標	一人平均DMF(虫歯保有経験値)(本)(小学校0.4本とする)	主	0.40	0.60	0.60	0.50	0.50	A
	出典等	埼玉県学校歯科保健活動状況調査						

(事業額)	17年度決算額	18年度決算額	19年度決算見込額	20年度予算額
事業費	1,206,564	1,175,670	1,401,752	3,429,281
概算人件費	322,484	135,913	139,018	125,223
合計	1,529,048	1,311,583	1,540,770	3,554,504

これまでの取組と成果について

子どもたちに生きる力を育むために、学力向上推進委員会、徳力向上推進委員会、体力向上推進委員会を通して学校への支援事業を進めてきました。また、小・中学校耐震施設整備計画を策定し計画的に耐震化に取り組んできました。

残されている課題について

今後も「生きる力」を育むために、知・徳・体の調和の取れた教育活動を展開してまいります。特に学力向上については、県平均に達していない目標が多いものの大幅に下回っている目標はないという現状ですが、県平均達成を指標にして今後も進めていきます。また、老朽化した施設と計画的な耐震化の財政的な影響も課題として残されています。

総合評価	評価結果	評価結果をふまえた今後の取組方向
	どちらかという改善されている (前回評価結果)	「生きる力」を育むにあたって各学校における課題を明らかにし、指導方法や教材の工夫改善を促すとともに、健康の保持増進や健康教育の推進を図ります。また、耐震性の確保をはじめ学校教育施設・設備の整備充実に向けて努めていきます。

外部評価	外部評価結果	評価コメント
外部評価	達成されている	翌年度取組を「見直し」としている事業が2事業あったが、より上を望む見直しとのことなので、施策の目的は達成されていると評価します。一方で、校舎の耐震化や給食における児童・生徒の安全・安心の確保については強力に推進を望みます。 「指標」「目標値」設定の妥当性について研究の必要があると思われます。

平成20年度 施策(中柱)評価調書 (2)

(義務教育の充実)

(単位:千円)

小柱名	事業CD	事業名	担当課	19年度 事業費	20年度 事業費	翌年度 取組	寄与度
				概算人件費	概算人件費		
教育内容の充実	21121026	各種競技会全国・関東大会等派遣補助金	学務課	3,345	4,498	実施	A
				0	0		
教育内容の充実	21121036	学校等災害見舞金	学務課	650	650	実施	A
				0	0		
教育内容の充実	21121046	鼓笛隊活動助成金	学務課	1,380	1,410	実施	A
				0	0		
教育内容の充実	21121056	必修外クラブ活動助成金	学務課	7,145	7,145	実施	A
				0	0		
教育内容の充実	21121062	大貫海浜学園事業	学務課	70,402	67,133	実施	A
				26,700	17,800		
教育内容の充実	21121072	水上少年自然の家事業	学務課	112,305	112,017	実施	A
				35,600	35,600		
教育内容の充実	21121082	コンピュータ教育環境整備事業	指導課	298,480	298,480	実施	B
				4,450	4,450		
教育内容の充実	21121092	快適環境づくり運動事業	指導課	1,200	1,140	実施	A
				890	890		
教育内容の充実	21121102	学校教育研究支援事業	指導課	1,628	1,628	実施	A
				2,670	2,670		
教育内容の充実	21121112	教育研修生事業	指導課	148	158	実施	A
				2,670	2,670		
教育内容の充実	21121122	教育講演会事業	指導課	310	310	実施	A
				1,780	1,780		
教育内容の充実	21121132	国際理解教育促進事業	指導課	78,373	69,684	見直し	A
				4,450	4,450		
教育内容の充実	21121142	児童生徒造形展事業	指導課	515	515	実施	A
				890	890		
教育内容の充実	21121152	小学校学習支援事業	指導課	2,640	2,670	実施	A
				2,670	2,670		
教育内容の充実	21121162	中卒就職者壮行会事業	指導課	202	181	実施	A
				890	890		
教育内容の充実	21121172	中学校学習支援事業	指導課	900	510	実施	A
				1,780	1,780		
教育内容の充実	21121182	中学生英語弁論大会事業	指導課	107	87	実施	A
				1,780	1,780		
教育内容の充実	21121192	発明創意工夫展事業	指導課	50	47	実施	A
				1,780	1,780		
教育内容の充実	21121202	要保護・準要保護児童生徒就学援助事業	指導課	169,485	169,485	見直し	A
				14,685	14,685		
教育内容の充実	21121216	音楽鑑賞教室補助金	指導課	5,300	5,300	実施	A
				0	0		
教育内容の充実	21121226	各教科等授業研究会助成金	指導課	500	500	実施	A
				0	0		
教育内容の充実	21121236	川口市教育研究会助成金	指導課	198	198	実施	A
				0	0		
教育内容の充実	21121246	職業教室開催補助金	指導課	270	270	実施	A
				0	0		
教育内容の充実	21121256	川口市学校体育協会助成金	指導課	30	30	実施	A
				0	0		
教育内容の充実	21121266	プラスバンド活動助成金	学務課	3,000	3,000	実施	A
				0	0		

施策(中柱)を構成する事務事業の状況

平成20年度 施策(中柱)評価調書 (3)

(義務教育の充実)

(単位:千円)

小柱名	事業CD	事業名	担当課	19年度	20年度	翌年度	寄与度
				事業費 概算人件費	事業費 概算人件費		
健康教育と学校給食の充実	21122011	AED(自動体外式除細動器)導入事業	学校保健課	8,371	3,037	実施	A
				1,335	890		
健康教育と学校給食の充実	21122032	学校保健普及啓発事業	学校保健課	1,993	2,207	実施	A
				1,780	1,780		
健康教育と学校給食の充実	21122042	学校給食指導研修事業	学校保健課	169	384	実施	A
				1,780	1,780		
健康教育と学校給食の充実	21122056	心臓検診補助金	学校保健課	506	1,500	実施	A
				0	0		
健康教育と学校給食の充実	21122066	川口市学校保健会補助金	学校保健課	1,700	1,615	実施	A
				0	0		
健康教育と学校給食の充実	21122076	給食費補助金	学校保健課	18,040	20,076	実施	A
				0	0		
健康教育と学校給食の充実	21122086	定時制高等学校夜食費補助金	学校保健課	570	728	実施	A
				0	0		
健康教育と学校給食の充実	21122096	学校給食協会事務費補助金	学校保健課	61,261	63,713	実施	A
				0	0		
教育環境の整備・施設整備の充実	21123013	学校施設耐震補強事業	教育総務課	316,795	1,228,640	実施	A
				2,670	2,670		
教育環境の整備・施設整備の充実	21123023	小・中学校耐震診断事業	教育総務課	86,436	109,537	実施	A
				2,670	2,670		
教育環境の整備・施設整備の充実	21123033	本町小学校改築事業	教育総務課	30,186	1,104,398	実施	A
				890	890		
教育環境の整備・施設整備の充実	21123043	元郷南小学校改築事業	教育総務課	16,842	58,143	実施	A
				890	890		
教育環境の整備・施設整備の充実	21123051	元郷南小学校仮設教室設置事業	教育総務課	17,184	17,184	実施	A
				178	178		
教育環境の整備・施設整備の充実	21123061	戸塚北小学校仮設教室設置事業	教育総務課	7,560	6,867	実施	A
				178	178		
教育環境の整備・施設整備の充実	21123082	教育パブリシティプラン事業	学務課	1,612	1,146	実施	A
				1,602	1,602		
教育環境の整備・施設整備の充実	21123094	(仮称)教育センター建設事業	指導課	2,050	0	実施	B
				4,450	0		
特別支援教育の充実	21124012	小学校障害児送迎事業	指導課	30,237	30,237	実施	A
				890	890		
特別支援教育の充実	21124022	障害児学級合同作品展事業	指導課	392	342	実施	A
				890	890		
特別支援教育の充実	21124032	特殊学級児童生徒就学奨励事業	指導課	6,531	6,530	実施	A
				890	890		
特別支援教育の充実	21124042	障害児就学支援事業	指導課	753	567	実施	A
				4,450	4,450		
家庭・地域との連携	21125016	川口市PTA連合会補助金	社会教育課	900	900	実施	A
				0	0		
家庭・地域との連携	21125022	新しい学校のシステムづくりプラン事業	学務課	31,079	22,969	実施	A
				8,010	8,010		
家庭・地域との連携	21125036	記念事業費助成金	学務課	800	700	実施	A
				0	0		
家庭・地域との連携	21125042	きらり川口夢わーく社会体験事業	指導課	1,222	815	実施	A
				1,780	1,780		

施策(中柱)を構成する事務事業の状況

平成20年度 施策(中柱)評価調書 (1)

コード	(2113)
章	第2章 彩り豊かな川口をつくる
節	第1節 未来を担う人づくり
大柱	ア 生きる力を育む学校教育の推進
施策(中柱)	高等学校教育の推進

	部・局	評価者(部長)氏名	問合せ先電話番号(内線)
主担当	学校教育部	坂本 大典	学務課(2482)
関連部・局			

目的(誰が(何が)、どのような状態になることを意図しているか)
地域発展の一翼を担い、地域の文化を支える人材を育成する教育活動を推進するものです。

施策(中柱)目標	指標(主・成果指標 副・活動指標)		21年度目標値	17年度	18年度	19年度		達成状況
	指標	主				目標値	実績値	
指標	奨学貸付事業(人)	主	469	467	469	474	469	A
	出典等	貸付実績人数						
指標	市立高等学校改革プラン関連事業(%)	主	100.00	100.00	100.00	100.00	99.00	A
	出典等	就職内定者率						
指標	高等学校学習支援事業(校)	主	1	1	1	1	1	A
	出典等	高等学校研究委嘱校数						
指標								
出典等								

(千円)事業額		17年度決算額	18年度決算額	19年度決算見込額	20年度予算額
事業費		1,110,883	1,276,599	82,541	74,486
概算人件費		77,608	86,508	2,581	2,581
合計		1,188,491	1,363,107	85,122	77,067

これまでの取組と成果について
市立3校に各1名の就職カウンセラーを配置し就職支援を行い、また経済的な理由により就学困難な生徒に対して奨学事業を実施しました。
残されている課題について
生徒一人一人の進路希望の支援及び経済的支援の更なる充実を図ることが必要です。

総合評価	評価結果	評価結果をふまえた今後の取組方向
	達成されている (前回評価結果)	これまでの取組や支援状況を踏まえ、可能な限り各事業を充実させていきます。

外部評価	外部評価結果	評価コメント
	達成されている	人材育成は高校からの進路支援では遅い。本市は幸いに幼稚園から高校までの一貫したキャリア教育を実践できる環境にあるので、今後の取り組みに期待します。 奨学貸付事業は、事業が継続されることが重要であることから、返済状況についても「指標」設定を検討してください。

平成20年度 施策(中柱)評価調書 (1)

コード	(2114)
章	第2章 彩り豊かな川口をつくる
節	第1節 未来を担う人づくり
大柱	ア 生きる力を育む学校教育の推進
施策(中柱)	学校の教育力の向上

	部・局	評価者(部長)氏名	問合せ先電話番号(内線)
主担当	学校教育部	坂本 大典	指導課(2493)
関連部・局			

目的(誰が(何が)、どのような状態になることを意図しているか)

生きる力を育むためには、学校の教育力の向上を図ることが大切です。そこで、海外派遣や市内施設を活用した特色ある教育活動の充実を図ります。また、教職員の資質・指導力の向上を図るための職員研修の充実を図るとともに児童生徒の不登校やいじめに対応するため教育相談の充実を図ります。

施策(中柱)目標	指標(主・成果指標 副・活動指標)		21年度目標値	17年度	18年度	19年度		達成状況
	指標					目標値	実績値	
施策(中柱)目標	指標	適応指導教室通級児童生徒学校復帰率(%)	80.00	73.00	45.00	80.00	75.00	B
	出典等	学校復帰者数÷適応指導教室通級者数×100						
	指標							
	出典等							
	指標							
	出典等							
	指標							
	出典等							

(千円)事業額		17年度決算額	18年度決算額	19年度決算見込額	20年度予算額
	事業費	112,152	119,247	156,055	144,695
	概算人件費	48,950	48,950	48,950	48,950
	合計	161,102	168,197	205,005	193,645

これまでの取組と成果について

特色ある教育活動の充実をめざして、海外派遣事業、ジュニア議会、校外学習など児童・生徒に魅力ある事業を提供し、豊かな体験として成果をあげています。また、学校経営、教科指導、生徒指導など様々な分野の研修や教育相談の充実を通して、学校の教育力が向上しています。

残されている課題について

教員の資質向上は、学校の教育力の向上につながります。今後も、指導力の向上を目指した研修が行えるように、研修プログラムの充実を図っていきます。また、いじめ、不登校、非行など現代的課題を解決するために、引き続き教育相談等の環境整備に努めます。さらに、施設の活用を図った本市独自の特色ある教育活動を進めます。

総合評価	評価結果	評価結果をふまえた今後の取組方向
	達成されている (前回評価結果)	学校の現状をより的確に把握し、特色ある教育活動の充実、教職員研修の充実、教育相談の充実を図りながら、学校の教育力のさらなる向上をめざします。

外部評価結果		評価コメント
外部評価	どちらかというと改善されている	相談事業は人材の確保が困難であるが、児童・生徒の心のよりどころとなっていることから、相談員の研修機会の充実も含め、相談事業全般の更なる充実を期待します。 また、現場教員の今日的解決困難問題に対し教育委員会だけでなく関係機関との連携を含めた強力なバックアップ体制を強く望みます。

平成20年度 施策(中柱)評価調書 (2)

(学校の教育力の向上)

(単位:千円)

小柱名	事業CD	事業名	担当課	19年度 事業費	20年度 事業費	翌年度 取組	寄与度
				概算人件費	概算人件費		
特色ある教育活動の充実	21141015	中学生海外派遣補助事業	指導課	7,301	8,576	実施	A
				0	0		
特色ある教育活動の充実	21141025	高校生海外派遣補助事業	指導課	10,936	11,055	実施	A
				0	0		
特色ある教育活動の充実	21141032	通学区自由化プラン事業	学務課	2,741	4,466	実施	A
				17,800	17,800		
特色ある教育活動の充実	21141046	学校サポートプラン交付金	学務課	18,620	9,700	実施	A
				0	0		
特色ある教育活動の充実	21141052	ジュニア議会事業	指導課	219	219	実施	A
				890	890		
特色ある教育活動の充実	21141062	校外学習事業	指導課	24,829	23,775	実施	A
				4,450	4,450		
特色ある教育活動の充実	21141076	文化交流使節団派遣事業交付金	指導課	1,699	1,500	見直し	A
				0	0		
教職員研修の充実	21142016	海外研修助成金	学務課	750	0	完了	A
				0	0		
教職員研修の充実	21142022	その他教育研修事業	指導課	552	552	実施	A
				4,450	4,450		
教職員研修の充実	21142032	課題研究事業	指導課	104	84	実施	A
				890	890		
教職員研修の充実	21142042	学校経営研修事業	指導課	232	232	実施	A
				1,780	1,780		
教職員研修の充実	21142052	情報基礎教員研修事業	指導課	314	264	実施	A
				4,450	4,450		
教育相談の充実	21143012	教育相談支援員活用事業	指導課	41,760	41,760	見直し	A
				1,780	1,780		
教育相談の充実	21143022	教育カウンセラー活用事業	指導課	13,440	13,192	実施	A
				4,450	4,450		
教育相談の充実	21143032	教育相談員活用事業	指導課	30,569	27,487	実施	B
				5,340	5,340		
教育相談の充実	21143042	不登校児童生徒適応支援事業	指導課	1,599	1,459	実施	B
				1,780	1,780		
教育相談の充実	21143052	日本語補充教室事業	指導課	320	304	実施	B
				890	890		
教育相談の充実	21143066	非行防止対策協議会補助金	指導課	70	70	実施	A
				0	0		

施策(中柱)を構成する事務事業の状況

平成20年度 施策(中柱)評価調書 (1)

コード	(2211)
章	第2章 彩り豊かな川口をつくる
節	第2節 意欲ある人づくり
大柱	ア 生涯学習の推進
施策(中柱)	社会教育施設の設備と機能の充実

	部・局	評価者(部長)氏名	問合せ先電話番号(内線)
主担当	教育総務部	高田 勝	社会教育課(2458)
関連部・局			

目的(誰が(何が)、どのような状態になることを意図しているか)

市民の生涯学習を推進するため、社会教育施設の設備と機能の充実を図り、市民一人ひとりが自ら生涯にわたり学び続け、生きがいづくり、自己実現を目指し、地域社会の醸成に努めます。

施策(中柱)目標	指標(主・成果指標 副・活動指標)		21年度目標値	17年度	18年度	19年度		達成状況
	指標					目標値	実績値	
社会教育施設使用状況実績(人)	主		4,419,100	3,004,449	3,747,707	3,989,100	3,873,527	A
	出典等	社会教育施設使用状況調査						
公民館等の社会教育施設使用状況実績(人)	副		2,279,200	1,984,692	1,979,459	2,068,200	1,941,585	A
	出典等	公民館等の社会教育施設使用状況調査						
図書館入館者数(人)	副		2,010,000	870,000	1,650,000	1,800,000	1,810,000	A
	出典等	図書館入館者数調査						
科学館事業参加者数(人)	副		129,900	149,757	118,248	120,900	121,942	A
	出典等	科学館事業参加者数調査						

(千円)事業額		17年度決算額	18年度決算額	19年度決算見込額	20年度予算額
事業費		334,333	526,589	620,120	636,814
概算人件費		165,985	173,105	174,281	174,281
合計		500,318	699,694	794,401	811,095

これまでの取組と成果について

市民の学習意欲に応えるために、「市民大学」を34事業開催したところ定員を超える応募が19講座にも達し、受講者からのアンケート結果でも好評で今後も多様な講座開催が期待されております。

残されている課題について

高度な学習課題、学習意欲に応じていくためには、一般教養のほか特色と魅力ある専門講座や体験学習も含めた学習を企画し、積極的に情報提供に努めます。

総合評価	評価結果	評価結果をふまえた今後の取組方向
	達成されている (前回評価結果)	市民の生涯学習を推進するため、多様な学習機会の提供と社会教育施設の設備と機能の充実を図ります。

外部評価	外部評価結果	評価コメント
外部評価	達成されている	公民館をはじめとする社会教育施設の整備は達成されていると評価します。しかし、「指標」「目標値」が単に施設利用者数になっているので、質的満足度の指標も必要です。 子供たちの理数科離れが深刻化している今、科学館の役割は大きく、これらに配慮した企画を今後も期待します。

平成20年度 施策(中柱)評価調書 (2)

(社会教育施設の設備と機能の充実)

(単位:千円)

小柱名	事業CD	事業名	担当課	19年度	20年度	翌年度	寄与度
				事業費	事業費		
				概算人件費	概算人件費		
公民館等機能の整備・充実	22111013	並木公民館建替事業	社会教育課	3,100	25,000	実施	A
				2,670	2,670		
公民館等機能の整備・充実	22111032	施設予約システム事業	社会教育課	2,468	2,295	実施	A
				6,230	6,230		
公民館等機能の整備・充実	22111052	公民館社会教育関係団体育成事業	社会教育課	300	300	見直し	A
				4,450	4,450		
公民館等機能の整備・充実	22111062	公民館施設運営事業	社会教育課	261,613	258,716	実施	A
				6,230	6,230		
公民館等機能の整備・充実	22111072	婦人会館施設運営事業	社会教育課	595	580	実施	A
				26,700	26,700		
公民館等機能の整備・充実	22111082	青少年会館施設運営事業	社会教育課	326	326	実施	A
				13,350	13,350		
公民館等機能の整備・充実	22111092	文化会館施設運営事業	社会教育課	1,945	802	実施	A
				16,020	16,020		
公民館等機能の整備・充実	22111102	水上山荘施設運営事業	社会教育課	89,748	88,993	実施	A
				3,560	3,560		
公民館等機能の整備・充実	22111112	中央ふれあい館施設運営事業	社会教育課	2,676	2,066	実施	A
				12,410	12,410		
公民館等機能の整備・充実	22111126	公民館地区文化祭実行委員会交付金	社会教育課	3,000	3,000	実施	A
				0	0		
公民館等機能の整備・充実	22111136	中央ふれあい館文化祭実行委員会交付金	社会教育課	100	100	実施	A
				0	0		
公民館等機能の整備・充実	22111146	婦人会館文化祭実行委員会交付金	社会教育課	100	100	実施	A
				0	0		
科学館機能の充実	22112012	科学展示施設運営事業	科学館	39,530	39,300	実施	A
				5,340	5,340		
科学館機能の充実	22112022	サイエンスショー開催事業	科学館	480	415	実施	A
				5,785	5,785		
科学館機能の充実	22112032	科学体験教室開催事業	科学館	465	453	実施	A
				4,450	4,450		
科学館機能の充実	22112042	サイエンスセミナー開催事業	科学館	351	324	実施	A
				3,560	3,560		
科学館機能の充実	22112052	天文台施設運営事業	科学館	5,737	5,983	実施	A
				13,350	13,350		
科学館機能の充実	22112062	プラネタリウム施設運営事業	科学館	20,648	20,540	実施	A
				17,355	17,355		
科学館機能の充実	22112072	科学館特別企画事業	科学館	7,018	7,380	実施	A
				4,895	4,895		
図書館機能の充実	22113011	図書館施設運営事業(図書館業務補助委託)	中央図書館	105,573	105,573	実施	A
				1,335	1,335		
図書館機能の充実	22113022	図書館施設運営事業(図書館業務補助委託)	中央図書館	69,705	69,705	実施	A
				890	890		
図書館機能の充実	22113032	移動図書館運営事業	中央図書館	2,374	2,180	実施	A
				7,456	7,456		
図書館機能の充実	22113042	芝北文庫運営事業	中央図書館	664	864	実施	A
				4,895	4,895		
図書館機能の充実	22113052	幼児・児童対象事業	中央図書館	652	660	実施	A
				5,340	5,340		
図書館機能の充実	22113062	ボランティア養成講座事業	中央図書館	476	487	実施	A
				3,560	3,560		

施策(中柱)を構成する事務事業の状況

平成20年度 施策(中柱)評価調書 (1)

コード	(2212)
章	第2章 彩り豊かな川口をつくる
節	第2節 意欲ある人づくり
大柱	ア 生涯学習の推進
施策(中柱)	生涯学習事業の充実

	部・局	評価者(部長)氏名	問合せ先電話番号(内線)
主担当	教育総務部	高田 勝	社会教育課(2478)
関連部・局			

目的(誰が(何が)、どのような状態になることを意図しているか)
 市民一人ひとりが主体的に学ぶ「ふれあって 学ぶ生涯 人づくり」活動を本市のキャッチフレーズとし、自発的、主体的にいつでも学べる多種多様な講座、さらに専門性の高い分野や現代的課題等の学習機会の提供に努めています。また、個人の学習により得た知識の活用について、人材バンク登録制度により、市民のニーズにあった講師として派遣するなど「生涯学習まちづくり」を目的とします。

	指標(主・成果指標 副・活動指標)		21年度目標値	17年度	18年度	19年度		達成状況
						目標値	実績値	
施策(中柱)目標	指標	川口市民大学講座数	75			67	67	A
	出典等	教育委員会報告						
	指標	川口市民大学定員に対する受講申込率(%)	100.00			100.00	156.00	A
	出典等	川口市民大学定員に対する受講申込者数の割合						
	指標	人材バンク「魅学」登録者数(人)	250	280	189	250	212	B
	出典等	人材バンク「魅学」登録者数						
指標	人材バンク「魅学」依頼件数(件)	40	20	31	35	28	B	
出典等	人材バンク「魅学」依頼件数							

(千円)	事業費	17年度決算額	18年度決算額	19年度決算見込額	20年度予算額
	事業費	0	0	2,667	2,462
	概算人件費	4,450	4,450	11,570	11,570
	合計	4,450	4,450	14,237	14,032

これまでの取組と成果について
 従来まで様々な学習機会の提供としてオープンカレッジを実施していたが、平成19年度よりそれらを統合し、「川口市民大学」として開校しました。「川口市民大学」は現代的課題講座や放送大学、埼玉学園大学、科学館と共催することにより、多種多様な幅広い分野の講座を展開することができました。

残されている課題について
 上記の目的を達成するためには、人材バンク魅学登録者の活用や、学んだことを活かせる場の提供の不足があげられます。「自発的、自主的にいつでも誰もが」という生涯学習の基本的理念を基に、個人の学習成果を地域社会に活かせる環境づくりや、支援体制を充実させることが今後の課題となっています。

総合評価	評価結果	評価結果をふまえた今後の取組方向
	達成されている (前回評価結果)	市民の知的要求に応えるような様々な学習機会の提供と人材バンク魅学の登録できる人材の発掘や活用について積極的に展開します。

外部評価	外部評価結果	評価コメント
	達成されている	人気だけでは判断することが出来ない継承すべきことにも目を向ける必要があるが、市民大学の実績は達成されていると評価します。自主申請を原則とする「魅学」の登録の在り方は改善を要します。自主的登録者だけではなく、有能な人材発掘を積極的に行い登録者を増やすことで活用範囲が広がります。

平成20年度 施策(中柱)評価調書 (1)

コード	(2221)
章	第2章 彩り豊かな川口をつくる
節	第2節 意欲ある人づくり
大柱	イ スポーツ・レクリエーションの振興
施策(中柱)	スポーツ・レクリエーション活動の支援

	部・局	評価者(部長)氏名	問合せ先電話番号(内線)
主担当	教育総務部	高田 勝	体育課(2218)
関連部・局			

目的(誰が(何が)、どのような状態になることを意図しているか)

今後、高齢化の進展や地域社会への関心の高まりなどにより、地域スポーツに対するニーズが増大することが考えられることから、積極的に市民参加のスポーツクラブの育成を目指し、一層の施設整備を進めながら、各種スポーツ団体の活動を支援し、市民スポーツの活性化を促進します。

施策(中柱)目標	指標(主・成果指標 副・活動指標)		21年度目標値	17年度	18年度	19年度		達成状況
	指標					目標値	実績値	
指標	体育施設の利用者数(万人)	主	250	221	220	230	210	B
	出典等	体育施設利用者調査						
指標	市民レクリエーション人口(人)	副	2,000	1,670	1,470	1,500	1,420	B
	出典等	市民レクリエーション人口の拡大調査						
指標	スポーツ指導者数(人)	副	1,500	1,303	1,320	1,400	1,392	A
	出典等	スポーツ指導者の育成調査						
指標								
出典等								

(千円)事業額		17年度決算額	18年度決算額	19年度決算見込額	20年度予算額
事業費		1,133,030	1,062,659	1,160,579	1,164,897
概算人件費		391,550	391,550	427,150	436,050
合計		1,524,580	1,454,209	1,587,729	1,600,947

これまでの取組と成果について

川口市内を主な活動拠点とする市民団体、川口市体育協会に加盟している団体、川口市レクリエーションの普及啓発事業、指導者の資質向上に関する事業、競技選手の育成事業に関する事業を支援することにより団体の活性化を図り川口市における競技スポーツおよび生涯スポーツの普及あるいは市民スポーツの振興に寄与します。

残されている課題について

余暇時間の増大に伴い日常生活の中でスポーツを楽しむことが容易になってきましたが、少子高齢化という社会変化に対応してライフステージに合ったスポーツ活動の環境を整える必要があります。

総合評価	評価結果	評価結果をふまえた今後の取組方向
	どちらかという改善されている (前回評価結果)	レクリエーションの普及啓発、指導者の資質向上、競技選手の育成等については、今後も更に密接な連携をとりながら体育協会を通じ各団体における自主的な活動を促すことも必要です。

外部評価	外部評価結果	評価コメント
外部評価	どちらかという改善されている	レクリエーションの普及から競技選手の育成、指導者の資質向上まで幅広く事業を展開しているが、どの事業からも等間隔に距離を置いた高所、大所に立った評価体制を整える必要があります。 中・高校の指導員派遣は、技術の向上だけでなく人格形成の担い手となることから、適正な人材を発掘・育成し、外部コーチ制度の充実を望みます。

平成20年度 施策(中柱)評価調書 (2)

(スポーツ・レクリエーション活動の支援)

(単位:千円)

小柱名	事業CD	事業名	担当課	19年度 事業費	20年度 事業費	翌年度 取組	寄与度
				概算人件費	概算人件費		
活動機会の提供	22211012	中学校・高等学校運動指導者派遣事業	体育課	1,785	1,785	実施	A
				890	890		
活動機会の提供	22211022	各種体育大会開催事業	体育課	521	521	実施	A
				170	170		
活動機会の提供	22211032	川口市体育三賞事業	体育課	308	308	実施	A
				2,450	2,450		
活動機会の提供	22211042	市民選手権大会事業	体育課	3,207	3,207	実施	A
				8,900	8,900		
活動機会の提供	22211052	川口マラソン大会事業	体育課	9,415	9,415	実施	A
				8,900	8,900		
活動機会の提供	22211062	都市交歓スポーツ大会事業	体育課	3,242	3,242	実施	B
				8,900	8,900		
活動機会の提供	22211072	競技力向上事業	体育課	19,582	19,582	実施	A
				8,900	8,900		
活動機会の提供	22211092	市民体育祭事業	体育課	3,635	3,635	実施	A
				3,560	3,560		
活動機会の提供	22211112	市営運動場施設運営事業	体育課	147,779	104,612	実施	A
				35,600	35,600		
活動機会の提供	22211122	体育武道センター施設貸出事業	体育課	28,941	28,941	実施	A
				32,040	32,040		
活動機会の提供	22211132	体育武道センタースポーツ教室開催事業	体育課	978	978	実施	A
				8,900	8,900		
活動機会の提供	22211142	スポーツセンタースポーツ教室開催事業	体育課	2,282	2,282	実施	A
				53,400	53,400		
活動機会の提供	22211152	スポーツセンター施設貸出事業	体育課	885,869	885,869	実施	A
				213,600	213,600		
活動機会の提供	22211166	学校体育奨励交付金	体育課	2,349	2,349	実施	A
				0	0		
活動機会の提供	22211176	体育協会事業交付金	体育課	5,700	5,415	実施	A
				0	0		
活動機会の提供	22211196	レクリエーション協会事業交付金	体育課	2,610	2,610	実施	A
				0	0		
活動機会の提供	22211206	スポーツ少年団事業交付金	体育課	1,000	1,000	実施	A
				0	0		
活動機会の提供	22211216	社会体育奨励交付金	体育課	12,250	11,935	実施	A
				0	0		
活動機会の提供	22211226	県代表選手派遣交付金	体育課	2,740	3,000	実施	A
				0	0		
活動機会の提供	22211236	スポーツレクリエーション傷害見舞金	体育課	75	100	実施	A
				0	0		
スポーツ団体の活動支援	22212011	全国高等学校総合体育大会準備事業	体育課	1,572	1,263	実施	A
				35,600	44,500		
スポーツ団体の活動支援	22212026	ツデーマーチ実行委員会交付金	体育課	700	1,000	実施	A
				0	0		
スポーツ団体の活動支援	22212035	全国高校総体事業交付金	体育課	10,928	58,737	実施	A
				0	0		
スポーツ指導者の育成	22213012	体育指導委員事業	体育課	11,991	11,991	実施	A
				5,340	5,340		
スポーツ指導者の育成	22213022	体育指導委員協議会事業交付金	体育課	1,120	1,120	実施	A
				0	0		

施策(中柱)を構成する事務事業の状況

平成20年度 施策(中柱)評価調書 (1)

コード	(2222)
章	第2章 彩り豊かな川口をつくる
節	第2節 意欲ある人づくり
大柱	イ スポーツ・レクリエーションの振興
施策(中柱)	スポーツ施設の整備・充実

	部・局	評価者(部長)氏名	問合せ先電話番号(内線)
主担当	教育総務部	高田 勝	体育課(2218)
関連部・局	経済部		

目的(誰が(何が)、どのような状態になることを意図しているか)

本市は、伝統的にスポーツが盛んで多くのスポーツ団体が設立され、さらに市民のスポーツ・レクリエーションに対するニーズや健康に対する意識も高まっています。そのニーズのひとつである施設整備の充実を図るとともに、各種スポーツ団体の活動を支援し更に市民スポーツの活性化を促進し、健康増進やスポーツ人口の拡大を図ります。

施策(中柱)目標	指標(主・成果指標 副・活動指標)		21年度目標値	17年度	18年度	19年度		達成状況
	指標					目標値	実績値	
主	指標	体育施設の利用者数(万人)	250	221	220	230	210	B
	出典等	体育施設利用者調査						
副	指標	スポーツセンター数(館)	7	6	6	7	7	A
	出典等	市内スポーツセンター数						
	指標							
	出典等							
	指標							
	出典等							

(事業額)		17年度決算額	18年度決算額	19年度決算見込額	20年度予算額
事業費		167,717	621,868	3,316,203	64,121
概算人件費		24,030	24,030	32,930	8,010
合計		191,747	645,898	3,349,133	72,131

これまでの取組と成果について

平成19年12月に7番目のスポーツセンターである川口市立戸塚スポーツセンターが竣工し、平成20年4月にオープンしました。

残されている課題について

老朽化した施設の整備・充実を図ります。

総合評価	評価結果	評価結果をふまえた今後の取組方向
	どちらかという改善されている (前回評価結果)	老朽化した体育施設については、今後改築も含め計画的に整備する必要があります。

外部評価結果	外部評価結果	評価コメント
外部評価	どちらかという改善されている	施設利用者数のみによる目標値達成状況の判断は早計だと思います。適正な「指標」や「目標値」の設定を研究する必要があります。 今後は民間活力を導入した施設運営が主流となると考えられることから、先駆けとなった戸塚スポーツセンターの指定管理者による運営を見守っていきます。

平成20年度 施策(中柱)評価調書 (1)

コード	(2311)
章	第2章 彩り豊かな川口をつくる
節	第3節 輝く人づくり
大柱	ア 文化財の保存と活用
施策(中柱)	地域文化の保存と継承

	部・局	評価者(部長)氏名	問合せ先電話番号(内線)
主担当	教育総務部	高田 勝	社会教育課(直通 222-1061)
関連部・局			

目的(誰が(何が)、どのような状態になることを意図しているか)

貴重な文化財や伝統文化、さらには文化的・歴史的資料の保存・活用に努めるとともに、市民に情報を提供することにより、地域に根ざした市民文化を振興し、市民の郷土を愛する意識を高めます。

施策(中柱)目標	指標(主・成果指標 副・活動指標)		21年度目標値	17年度	18年度	19年度		達成状況
	指標	主				目標値	実績値	
指標	川口市文化財調査報告会の実施(人)	主	120	--	47	100	76	A
	出典等	平成19年度川口市文化財調査報告会結果報告						
指標	赤山城跡保存整備事業用地の購入(m ²)	主	9,580.60	739.13	—	744.62	834.10	A
	出典等	赤山城跡保存整備事業として購入した用地面積						
指標	指定文化財の維持管理補助金交付率(%)	主	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	A
	出典等	指定文化財の維持管理に係る補助金交付率						
指標								
出典等								

(千円)事業額		17年度決算額	18年度決算額	19年度決算見込額	20年度予算額
事業費		53,385	13,502	53,865	64,675
概算人件費		2,670	3,382	3,382	3,382
合計		56,055	16,884	57,247	68,057

これまでの取組と成果について

市内に残る貴重な文化財や伝統文化等について、市民にその情報を提供するため文化財調査報告会を実施しています。また、赤山城跡保存整備事業については、用地購入を実施し公有地化を図り、空堀の復元及び散策路を整備し、市民に学習の場・憩いの場を提供しています。さらに、市指定文化財の保存を図るために、その維持管理費の交付、自動火災報知設備の設置及び市指定文化財に関わる各種修繕に係る補助金の交付を実施しています。

残されている課題について

川口市文化財調査報告会への参加人数の増加を図るため、周知方法や実施方法等について検討を加えます。また、赤山城跡保存整備事業に係る用地購入の一層の推進を図ります。さらに、自動火災報知設備の未設置である市指定文化財についての設置工事の実施及び市指定文化財に関わる各種修繕に係る補助金の交付を促進します。

総合評価	評価結果	評価結果をふまえた今後の取組方向
	達成されている (前回評価結果)	単年度ベースの評価では、「達成されている」ものの、地域文化の保存と継承には、中・長期的な視点からの取り組みが必要です。このため、残されている課題について再度検証し、検討を加えながら継続的に推進していきます。

外部評価結果	評価コメント
達成されている	地域文化の保存は重要であります。適切な保存を促すとともに、単に保存ありきではなく、資料の有効活用の検討を願います。学校教育との連携を研究し、文化財センターの有効利用も積極的な考慮をお願いします。

平成20年度 施策(中柱)評価調書 (1)

コード	(2312)
章	第2章 彩り豊かな川口をつくる
節	第3節 輝く人づくり
大柱	ア 文化財の保存と活用
施策(中柱)	歴史資料の収集と活用

	部・局	評価者(部長)氏名	問合せ先電話番号(内線)
主担当	教育総務部	高田 勝	社会教育課(直通 252-7101)
関連部・局			

目的(誰が(何が)、どのような状態になることを意図しているか)

市内の古文書を中心に、収集、保管、管理を行い、市民に歴史資料としてデータベース化した資料を提供します。

施策(中柱)目標	指標(主・成果指標 副・活動指標)		21年度目標値	17年度	18年度	19年度		達成状況
	指標					目標値	実績値	
指標	古文書資料のデータベース化(%)	主	100.00	12.50	37.50	50.00	40.00	B
	出典等	公文館報						
指標	写真資料のデータベース化(%)	主	100.00	25.00	35.00	40.00	36.00	B
	出典等	公文館報						
指標	古文書資料の収集(%)	主	100.00	50.00	70.00	75.00	75.00	B
	出典等	公文館報						
指標	歴史年表の作成(%)	副	100.00			50.00	100.00	A
	出典等	公文館報						

(千円)事業額		17年度決算額	18年度決算額	19年度決算見込額	20年度予算額
事業費		50	50	50	50
概算人件費		0	0	0	0
合計		50	50	50	50

これまでの取組と成果について

平成17年度から実施した古文書のデータベース化については、平成20年度中に一応の目的の達成が可能になりつつあります。

残されている課題について

平成17年度以降は、寄付、寄贈された古文書資料について、データベース化する作業が、今後残されています。

総合評価	評価結果	評価結果をふまえた今後の取組方向
	達成されている (前回評価結果)	古文書資料は、市民にとって理解しがたい資料であるため、今後も資料のデータベース化等によって親しみやすい資料として提供していきたいです。

外部評価結果

外部評価	外部評価結果	評価コメント
外部評価	達成されている	古文書資料には学術的価値の高いものが少なからずあるという点に鑑み、市民への公開とはまた別に、資料の収集・保管・管理、整理の更なる充実を希望します。

